

# かもまる通信



## 【図書館歳時記】「いわきの月を詠む—磐城平藩主、内藤風虎の『桜川』から」

今年は 10 月 4 日が中秋の名月、そして、翌々日の 10 月 6 日が満月で、中秋の名月と満月の日が 2 日ずれるそうです。さて、江戸時代の初め、磐城平藩主、内藤風虎（義概）が編纂させた俳諧選句集『桜川』（1674 年成立）には、いわきの月を詠んだ句がたくさん所収されています。

照嶋(てるしま)や照れるをついで月見酒(みちのく照嶋といふ所にて 川路繁常)

飽(あ)かなくや寺湯に澄める月の顔(みちのく湯本寺湯といふ所にて 長坂守常)

月の兎(うさぎ)小田(おだ)の穂波(ほなみ)や走熊(はしりぐま)(みちのく走熊といふ所にて 長坂守常)

あの関の名こそ惜しけれ今日の月(みちのく岩城にて月見侍るに曇りければ 中畑乍憚)

曇るなよ所は月の小名の浜(みちのく小名浜といふ所にて 長坂守常) いわき総合図書館長 夏井芳徳

## おすすめの本紹介

### 「戦争がつくった現代の食卓」

アナスタシア・マークス・デ・サルセド || 著 白揚社



この本では、主に米国陸軍の戦闘糧食の歴史、作成された背景や技術など、普段私達が食べている食品との関係について書かれています。著者は、おなじみのレトルパウチや、フリーズドライという糧食の技術を使って製造された食品などが深く米国の一般家庭の食生活に及んでいると言います。「陸軍に起源を持つ商品や影響を受けている商品を全て撤去したら、スーパーの棚の半分は空っぽになってしまうだろう」と述べています。普段買っている便利な食べ物には、意外な歴史が隠れているのかもしれません。

### 「男がつくる カンタン・ウマイ・今日のごはん」

渡邊純子 || 著 NHK 出版



この本は、今さら人に聞けない料理の基本的な知識と道具の使い方や後片付けの方法、シンプルな料理をちゃんと作ることができるようわかりやすい文章と写真で紹介しています。目玉焼き・ゆでたまごから、ごはん、味噌汁、漬物、カレー、肉じゃがまで、お試し入門料理からテクニックのいらない人気おかずを会得する夕ごはんなど、読む人の料理力を鍛えごはんをおいしく作るコツがおいしいそうな写真とともに載っている一冊です。タイトルには「男がつくる」とありますが、男性に限らず女性にもおすすめできる料理本です。

### 「青いスタートライン」

高田由紀子 || 著 ポプラ社



夏休みの間、一人で佐渡のおばあちゃんの家で過ごすことになった小5の颯太。颯太は、出産をひかえ体調の優れない母への複雑な思いや、うまくいかない友人関係などで自己嫌悪を抱えています。そんな颯太が、佐渡の海を1キロ泳ぐ遠泳に挑戦することになります。祖母の元教え子、夏生に特訓を受け、「泳ぎきたら何かが変わる！」と信じ、本番に挑みます。颯太と夏生の絆、それぞれの心の成長がまぶしくさわやかで、親子で読むとそれぞれの立場で感じるものがある作品です。

### 「ねこと国芳」

金子 信久 || 著 パインターナショナル



この本は、江戸時代の浮世絵師 歌川国芳が描いた様々な表現をしたねこが、352 匹登場します。登場するねこたちは、リアルに描かれたものが多く、くると丸まった姿や、狭いところに頭を入れている姿など、一度は見た事がある姿が満載です。また、擬人化された猫たちは、役者になったり、曲芸をしたりとユーモアたっぷりの姿をしています。登場する猫たちの、かわいらしい姿を見ていると、国芳の猫愛が伝わってきます。猫好きの方は必見の一冊です。

## 貸出 TOP10

1	希望荘	宮部みゆき    著	小学館
2	虚ろな十字架	東野圭吾    著	光文社
3	人魚の眠る家	東野圭吾    著	幻冬舎
4	祈りの幕が下りる時	東野圭吾    著	講談社
5	豆の上で眠る	湊かなえ    著	新潮社
6	危険なビーナス	東野圭吾    著	講談社
7	騎士団長殺し 第1部	村上春樹    著	新潮社
8	恋のゴンドラ	東野圭吾    著	実業之日本社
9	荒野に立てば	北方謙三    著	新潮社
10	ナミヤ雑貨店の奇蹟	東野圭吾    著	角川書店

## 予約 TOP10

1	蜜蜂と遠雷	恩田陸    著	幻冬舎
2	コンビニ人間	村田沙耶香    著	文藝春秋
3	アキラとあきら	池井戸潤    著	徳間書店
4	九十歳。何がめでたい	佐藤愛子    著	小学館
5	素敵な日本人	東野圭吾    著	光文社
6	騎士団長殺し 第1部	村上春樹    著	新潮社
7	劇場	又吉直樹    著	新潮社
8	騎士団長殺し 第2部	村上春樹    著	新潮社
9	みかづき	森絵都    著	集英社
10	かがみの孤城	辻村深月    著	集英社

## 知っていますか？便利な図書館機能

### 【自動電話応答サービスを活用していますか？】

いわき市立図書館では、図書館をもっと身近に利用できるよう、専用電話番号で自動電話応答サービスを行っています。サービスでは図書館の開館時間、休館日のご案内や借りている資料の冊数、資料名、返却期限日を案内する貸出状況の確認、予約している資料の確認などができます。「貸出レシートを紛失し、返却期限がわからなくなってしまった方」など、専用電話番号 0246 (22) 5581 におかけいただき自動電話応答サービスを活用し、返却期限の確認や開館時間の確認をしてみてくださいはいかがでしょうか？



## シリーズ 数字で見るいわきの図書館

### 【個人有効登録者の男女別割合】

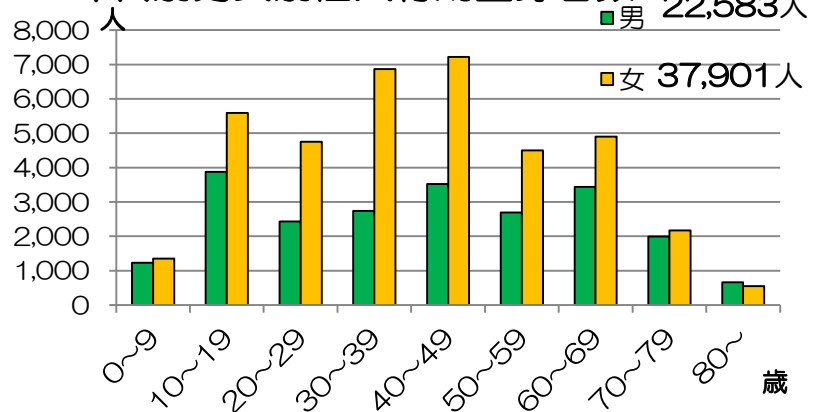
男性 22,583人 37.3%  
女性 37,901人 62.7%

いわき市立図書館の登録者は、ほぼすべての年代で女性が多くなっており、全体では、約3分の2が女性です。

特に20代から50代の男性の登録が少ない状況です。

ビジネス書を読むのもよいし、仕事を離れて、文学に親しむのもよいものです。男性の登録をお待ちしています。

年代別男女別個人有効登録者数



## 図書館豆知識

### いわき総合図書館は開館 10 周年を迎えます！

いわき総合図書館は、平成19年10月25日に、いわき駅前再開発ビル「ラトプ」のオープンに併せ、中央図書館の蔵書を移し、開館しました。

開館から10年の間には、東日本大震災の影響による休館など利用者の方々にご不便をかけることもありました。無事、節目の年を迎えることができました。今後も、読書活動の更なる推進と図書館サービスの向上を図り、魅力ある図書館づくりを行ってまいります。



# 図書館からのお知らせ

## 【いわき総合図書館開館 10 周年記念事業「あさのあつこさん講演会」を開催します】

いわき総合図書館では、開館 10 周年にあたり、読書活動のさらなる推進と図書館サービスの一層の向上を図るため、平成 29 年 11 月 11 日（土）午後 1 時 30 分から、中学生・高校生を中心に絶大な人気のある作家のあさのあつこさんを招き、記念講演会を開催します。

記念講演会は『物語の快感を』をテーマに、中学生・高校生・大人各 1 名とのトークセッションを行います。

「バッテリー」シリーズ、近未来 SF 小説「No.6」シリーズ、時代小説『火群のごとく』（文藝春秋）など多数の作品を生み出しているあさのあつこさんのお話を聞くことが出来る貴重なチャンスです。ぜひご応募ください。

また、関連事業としていわき総合図書館 4 階テラス前において平成 29 年 10 月 31 日（火）から 11 月 17 日（金）の期間中、高校生による「あさのあつこさん作品ポスター展」も開催します。

いわき総合図書館 開館 10 周年記念講演会  
**「物語の快感を」**  
 講師 あさのあつこさん

日時：平成29年11月11日（土）  
 午後1時30分～3時  
 会場：いわき産業創造館  
 企画展示ホール（ラトブ6階）

作家、1984年岡山県生まれ。岡山県在住。著書に『バッテリー』シリーズ（小学館）、『No.6』シリーズ（小学館）、『火群のごとく』（文藝春秋）、『あさのあつこさん』など。代表作『バッテリー』は、NHK連続テレビ小説『あまちゃん』の挿入歌としても採用された。

入場料：中学生・高校生一人1名1名とペアセッション  
 定員 250名（申込多数の場合は抽選となります。）  
 申込方法：性別は各自の応募事項を記入の上、組合図書館宛にて郵送してください。  
 申込締切日：平成29年10月16日（月）必着

申込受付先：いわき総合図書館 4階 企画展示ホール  
 〒970-8501 福島県いわき市平田1-1-1  
 TEL 0246-222-2222  
 FAX 0246-222-2223  
 E-MAIL info@iwaki-tokai.ac.jp

主催：申込先-組合せ  
 いわき総合図書館  
 〒970-8501 福島県いわき市平田1-1-1  
 TEL 0246-222-2222  
 FAX 0246-222-2223  
 E-MAIL info@iwaki-tokai.ac.jp

## 【レポート】 7月から8月の催し物等

### 科学あそび

#### 見えない光 - 紫外線のひみつを探ろう！

7月 28 日、いわき総合図書館 4 階学習室で開催し、19 名が参加しました。科学読物研究会の木甲斐由紀さんを講師に、紫外線を使った実験と工作に挑戦しました。UVライトペンを使うと文字が浮かび上がる様子や紫外線が当たると色が変わるUVビーズなどに、参加した小学生から歓声が上がりました。



### 2017 いわき市就職ガイダンス

7月 14 日にいわき産業創造館で開催された「いわき市就職ガイダンス」へ参加しました。

いわき総合図書館はビジネス支援コーナーを設け、面接やエントリーシートの書き方、職種選びなど、就職活動に関する本の展示や、商用データベースのPRを行いました。参加者はそれぞれ興味のある本を手に取り、就職活動の参考にしていました。



### 子ども司書育成講座

#### めざせ！キッズ・ライブラリアン

8月 1 日、8 日の 2 回にわたり子ども司書育成講座を開催し、9 名が参加しました。

図書館での仕事や本の説明を聞いたあと、本の紹介POP作り、おはなし会での絵本の読み聞かせを体験し、すべての講座終了後、参加者には『子ども司書認定証』が手渡されました。



### 図書館古典文学講座

#### 松尾芭蕉「奥の細道～念願の松島・平泉へ～」

7月 12 日、26 日、8月 9 日の 3 回にわたり、午後 6 時 30 分から 8 時まで、総合図書館 4 階学習室で開催し、約 50 名が参加しました。講師の夏井芳徳いわき総合図書館長の解説で、松尾芭蕉の『奥の細道』を読み

進め、前回の講座でたどり着いた宮城県岩沼市から岩手県平泉町までの足跡を追いました。また、講座では芭蕉の師である西山宗因の『奥州紀行』もとりあげ参加者は熱心に聞いていました。



# 【News】 自殺予防週間 いわき市保健所連携事業を行います！

自殺予防週間とは、自殺について誤解や偏見をなくし、正しい知識を普及啓発する期間です。毎年、9月10日からの一週間を自殺予防週間として、国や地方公共団体が連携して、幅広い啓発活動を強力に推進することとしています。

今回、総合図書館では、いわき市保健所との連携事業として、4階テーマ展示コーナーへ福島県障がい福祉課作成のパネル展示やパンフレットの掲出を行うほか、「ここをやすめる ところをささえる」をテーマとした本を集め、展示・貸出を行います。

この機会に自殺への正しい知識や悩んでいる人への話の聞き方などを学び、悩んでいる人のために何ができるか考えてみてはいかがでしょうか。



## 図書館行事案内（9月・10月）

### おはなし会



【事前申込不要・入場無料】

- いわき総合図書館（4階おはなしのへや）  
9月 9日（土） 午前11時から  
9月23日（土） //
  - 小名浜図書館（小名浜公民館2階会議室）  
9月 9日（土） 午前10時30分から  
10月14日（土） 午前10時30分から
  - 勿来図書館（植田公民館3階視聴覚室）  
9月16日（土） 午前10時30分から  
10月21日（土） //
  - 常磐図書館（常磐公民館2階和室）  
**9月・10月のおはなし会はお休みします。**
  - 内郷図書館（内郷公民館2階和室）  
9月16日（土） 午前10時30分から  
10月21日（土） //
  - 四倉図書館（チャイルドハウスふくまる）  
9月 9日（土） 午前11時から  
10月14日（土） 午前11時から
- ※都合により日程・会場が変更になる場合があります。

### いわき総合図書館 展示棚のテーマ

- 4階子ども展示コーナー〈おはなしのへや入り口〉  
9月「おつきさまのほん あきのほん」  
10月「おばけ・まじよのほん 10年まえのえほん」
- 4階テーマ展示コーナー〈生活・文学のフロア階段前〉  
9月「ここをやすめる ところをささえる」  
10月「図書館10周年 10年前の本」
- 5階テーマ展示コーナー〈歴史・科学のフロア階段前〉  
9月「飛翔」  
10月「開館10周年 10年前に出版された本！」
- ビジネス展示コーナー〈歴史・科学のフロアトイレ前〉  
9月「最高のリーダーを目指して！」  
10月「クレーム対応力の強化」
- 国際資料展示コーナー〈いわき資料カウンター脇〉  
9月「外国語の絵本」  
10月「英語多読本を読んでみよう」



### 視聴覚資料上映会

- いわき総合図書館 4階 会議室 午後2時～
- 9月16日（土） 子ども向け  
「おじゃる丸スペシャル わすれた森のヒナタ」(29分)
  - 10月21日（土） 一般向け  
「疎開した40万冊の図書」(102分)

